

世界のお茶専門店「ルピシア」が、京都の寺町三条に誕生して4年。多くの観光客が訪れるこの場所で、地元のファンにも幅広く親しまれている。長いカウンターに並べられた日本茶、紅茶、烏龍<sup>ウーロン</sup>茶、フレーバードティーなど、さまざまな種類のお茶は、バイヤーが世界各国の農園から直接買い付けてきた逸品揃い。年間およそ400種が店頭に並ぶというから驚きだ。

「定番のお茶はもちろん、入手困難な稀少なお茶や旬のお茶など、季節によってラインナップは異なります。何度足を運んでいただいても新たな発見をしていただけるよう工夫をしています」と店長の藤岡さん。お店の奥にはテイスティング用のテーブルも用意され、店頭のお茶すべての試飲が楽しめる。「種類が多すぎて選べない、と思われたら、気軽にお試ください。スタッフが好みをうかがった上で、お客さまに合うお茶をご提案させていただきます」

自宅でも美味しく飲んでいただきたいとの思いから、すべてのパッケージには茶葉の適量、お湯の温度、抽出時間が記載されている。この心遣いこそ、お店の魅力といえよう。「手間をかけて丁寧に茶葉をいれるその時間こそが、コミュニケーションを生み、リラックスにつながります。お茶を通じてくつろぐ、そんな気持ちをお届けできれば…」

9月にはルピシア創業20周年を記念した「ブックオブティー100」を発売。さまざまな種類のティーバッグ100種が、本のような装丁のパッケージで届けられる。宝石箱のようなお茶の本で、お茶の美味しさを再発見してみたいかが。



京都市中京区寺町通三条上る天性寺前町530  
☎075-257-7318 10:00~19:00 不定休  
<http://www.lupicia.com/>

★京都限定オリジナルティー「からころ」「雁ヶ音日記」2種セットを2名様にプレゼント。詳しくは25ページ参照。



京町家をイメージしたという細長い店内。美しく並べられたお茶の缶に誘われるように奥へ進むと、白砂の坪庭に面したテイスティングの机が登場する。茶器、茶菓子、ギフトなど、お茶に関するさまざまなアイテムも揃う。写真右は「ブックオブティー100」(5,400円・税込)。

世界各国の最高級のお茶を  
美味しくいただく工夫がいっぱい



## ルピシア 京都寺町三条店



京都寺町三条店では「からころ」(50g限定ラベル缶・税込980円)が人気。紅茶をベースに、梅と柚子のフレーバーが香り、すっきりとしたあと口が魅力。